THE GAME MACHINE

発行所
アミューズメント通信社
編集・発行人 赤木真澄
大阪市北区神山町14(第2松栄ビル)
〒530 ☎06（314）0309
郵便振替 大阪307852
年間購読料（送料共）7,200円

JAA第3回定時総会終える

全国的活動を進める

山田三郎氏議長で 予決算案承認さる

今年のショー委員長に 中村雅哉氏再選

全日本遊園協会（事務局＝東京都渋谷区渋谷三の六の十八、荻津ビル、☎四〇七―八七一一、遠藤嘉一会長、会員数百二十九、略称JAA）は、二月二十日、愛知県蒲郡市三谷町のひがきホテルにおいて第三回定時総会を開催、とどこおりなく閉会した。

総会には各役員をはじめ会員総数百二十九社のうち九十一社が出席（うち三十七社は委任状出席）。議長に山田三郎副会長が就任、午後二時ごろから会議を進め、昨年度事業報告ならびに収支決算報告、今年度事業計画案ならびに収支予算案、その他の議題につき審議、議決した。

事業報告は、昨年の総会、理事会、正副会長会議、例会、ショー委員会、第十三回AMショー、など。収支決算報告とともに総会で承任された。今年度事業計画については、従来どおりの案が提案され、これといった目新しいものはなかったが、引続き開かれた理事会へ継続審議された点があった。そのひとつは愛知県でのメダルゲール営業の円滑な推進、他は協会機関誌の円滑な発行である。なお総会は午後四時ごろ閉会、引続き理事会を開催。

このあと夕刻から同旅館宴会場で懇親会が催され、"美しい" 芸者サンも登場、参加者全員による "芸者大学" があり、大いに親睦を深めた。なお、同日の理事会で今年のショー委員長に中村雅哉氏が再選された。

同協会としては、昨年の第十三回AMショーを通じ、日本でのアミューズメント分野における全国団体として、小型ゲームマシンから乗物、大型遊園地機械などを扱う有力な業者のまとまりを円滑に発展させるべく進めており、この総会を契機に今年一年間の活動を有意義なものにしたい、としている。今後の活動ぶりが、各方面から注目されている。

JOUも総会を開催 2・23

全国優良オペレーターの正式法人、日本娯楽機械オペレーター協同組合（事務局＝東京都渋谷区渋谷三の六の二、第二矢木ビル、☎四〇九―五二三二、内田博理事長、略称JOU）では、二月二十三日午後五時より、東大阪市上石切町の青龍旅館で二月例会を開催。組合員総数二十九社中二十三社が出席、理事会、通常総会も合せて開催した。

この日は午後一時、大阪梅田の阪急百貨店屋上に集合。ロケーションの見学にみんなで出発した。夕刻の会議は約三時間。年度がえにともなう予決算、事業報告と計画のほか、共同購入の件について満場一致で承認された。とくに今回は両替機の共同開発について議決され、オペレーター用の百円硬貨↓五十円硬貨両替機を共同開発、新しい景品「ジョウ」と並び、発売することになった。次回は四月例会。

論潮 重責のにない手

本紙の紙面が良くなった、と最近よくおほめの言葉をいただく。新聞発行に携っている私どもとしては、これほどうれしいことはない。それほどよく読まれている、という事実を示しているし、私どもの編集・発行方針がそう間違っていない、という評価が確実にあるということなのだ。

しかし、私どもがまだほんの駆けだしの段階にあることも事実なので、十分自重し、決してウヌボレたりしないよう自らを戒しめている。ウヌボレは最大の敵なのだ。紙面が良くなった、と言われて、そのまま今の紙面のままで十分良い、などということは絶対ありえない。まだまだ欠けている面があるし、もっと紙面を良くしていかねば、せっかくおほめ下さった方々に申しわけない。より一層読みごたえのある「ゲームマシン」、読者のニーズを十分吸収できる「ゲームマシン」へと、まだまだ道は険しい。どうか暖かく見守ってほしいと切望する次第。

このような大切な時期であるにもかかわらず、いわば私の片腕、当社の強力なスタッフであった小林一郎氏が、このほど退社してしまった。友であり同僚であった彼の退社について、語りうる言葉はなかなか見当らない。

彼の在職中、なにかと可愛がって下さった方々に心よりお礼申し上げるとともに、今後は私が彼の受持ち業務を引受けざるを得なく、なにかと手不足となりますので、以上の事情をお汲みとりいただき、よろしくご指導下さるようお願い申し上げる次第です。

アミューズメント業界は、メダルゲームの確立を通じて大きく変化してきており、現代日本の社会構造の中で、確固とした立場を確立しつつある。すなわち、まだ確立への途上にあるわけだ。従って、正しい情報がこれほど必要な段階はないと言える。このような重大な時期にあって、重要な使命を「ゲームマシン」はになうべく、今後とも奮闘していく所存である。ご意見をお寄せ下さい。

事務所移転

玉福産業㈱＝京都市伏見区津知橋町三七二―八、☎〇七五―六二三―七三二一。

㈱レスター＝吹田市江坂町一―四―二八、☎三八六―六一八一。

野村電気㈱＝調布市飛田球一―三四―一、☎〇四二四―八四―二〇八一。

活発な論議を展開

カジノ開設の説明会開く

インドネシア YDBI

YDBI東京事務所（東京都渋谷区渋谷二の二十一の一、和田研究所内、☎四〇〇—六六八八、責任者=和田静郎氏）主催による「説明会」が、さる二月十九日、同研究所二階の飲食店で開催され、メダルゲーム場関係者など約二十名が出席、熱心に説明を受けた。

インドネシアの正式法人YDBI（財団法人ダルマ・バクティ・インドネシア）ルートによる現地での本格的カジノオープンにつき、主催者側から説明が行なわれ、それによるとまず一月二十日に「AMオーナーズクラブ」を日本において発足させたとのこと。同クラブの鈴木氏から、この経過説明があり、つづいて飯干氏、和田氏より詳しい説明がなされた。

和田氏ら役員によると、同クラブへの会員をまず募集する、とのことで一口一千万円の三十口が第一回申込み基準。現地カジノの場所はいくつかあるが、とくに西部ジャワにあるバンドンなどで、早くもカジノ開設を進行させつつある、との報告。なにしろ国情が日本とまったく異るため、その説明に追われていた。

参加者も活発に質問を展開。投資するからにはいちど現地へ案内してほしい、などの要望もあって、この話の反響の大きさが改めて示された。ひとつの具体的な進行とし、バンドンでのカジノ経営に、バンドラルーレット教室（東京都新宿区新宿二の二十三の十二、☎三五二—七七一九）の和田薫氏が当たることになっている。なお、同カジノのオープンは今年六月ごろになる見込。

同オーナーズクラブの会則は次のとおり。

会則

(1) AMオーナーズクラブは、昭和三十九年十二月一日に発足せる日本ルーレット研究会の特別会員制度の一つとして、昭和五十一年一月二十日つくられたもので、名称を『日本ルーレット研究会特別正会員制度AMオーナーズクラブ』と称し、会員は「日本ルーレット研究会のVIPオーナーズ」と呼称す。

(2) AMオーナーズクラブは、日本ルーレット研究会会長和田静郎の主宰する任意団体で、和田会長の責任によって指導運営される。

(3) AMオーナーズクラブは、国際的な観光娯楽事業の一つの頂点である。AM事業の開発運営及び、それに付帯せる事業のノウハウを研究し、和田会長の指導によって、実際にカジノ経営及びそれに付帯する事業に参加するチャンスと資格を得るためにつくられる。

(4) AMオーナーズクラブは、東京都渋谷区渋谷二—二十一—一、第四奥野ビル、和田研究所内日本ルーレット研究会に本部を置く（代表電話四〇〇—六六八八）。

(5) AMオーナーズクラブは次の諸事業を行う。
①国際的なAM事業の研究指導
②カジノへの資金投資及び権利取得
③VIPオーナーへの利益還元
④その他必要な事業

(6) 本会(1)に入会するものは、理事会（五十一年度、飯干晃一　鈴木隆太　沢畑克之　勝本哲州）。の推薦により、会長の承認を得、所定の入会金を納入しなければならない。

(7) 入会金は一口一千万円として、第一期の会員数は三十名に限定、一人一口とする。

(8) 入会金は三年据置きとするも、一年前に書類にて退会依頼を申し出ることにより解約返金される。

(9) 会員の権利は、三年後所定（約一割）の手数料を支払うことにより、理事会の推薦を受け会長の承認を得たるものに、譲渡することができる。

(10) 本会は会長の指命により副会長、理事（職員）、相談役、顧問及び名誉職若干名を置くことができる。任期は一年とし、年度毎に更新される。

(11) 理事会は、正副会長及び理事で構成し、会の運営に支障なきようにする。

(12) この会則の改正は、理事会の過半数の賛成を得、会長の承認を得なければならない。

(13) 会員が事故を起し、もしくは事故を起す可能性があると理事会及び会が判断した時は、一方的に退会せしめることができる。

(14) 会報は、日本ルーレット研究会発行のルーレット情報を利用し、会員に無料配布される。

(15) この会則は、昭和五十一年二月一日より効力を発し、疑義のある時は理事会はこれを善処する。

写真上=立っているのが和田氏、その左に飯干氏、鈴木氏

三月、東西で有料試写会

映画「トミー」の公開近づく

前号でお知らせしたロック・オペラ「トミー」について最新情報が入った。映画のあら筋など詳しいことは、追って紹介するとして、まずは試写会のお知らせ。

東宝東和によると、四月中旬より下旬頃にかけて公開予定であるが、正確な日時はまだ決っていない。この一般公開に先だって、東京・大阪で試写会がおこなわれる。

東京は三月五日（金曜日）、中野サンプラザにて。大阪は梅田スカラ座と千日前セントラルで、三月二十四日（水曜日）。いずれも有料とのこと。

お知らせ

謹啓　平素は格別のお引立を賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、このたび弊社広告担当の**小林一郎**は、都合により二月二十日付をもちまして退社いたしました。在職中は公私にわたりご指導をいただき、心よりお礼申し上げます。

なお、今後当社とは無関係ですので、あしからずご諒承賜わりますようお願い申し上げます。

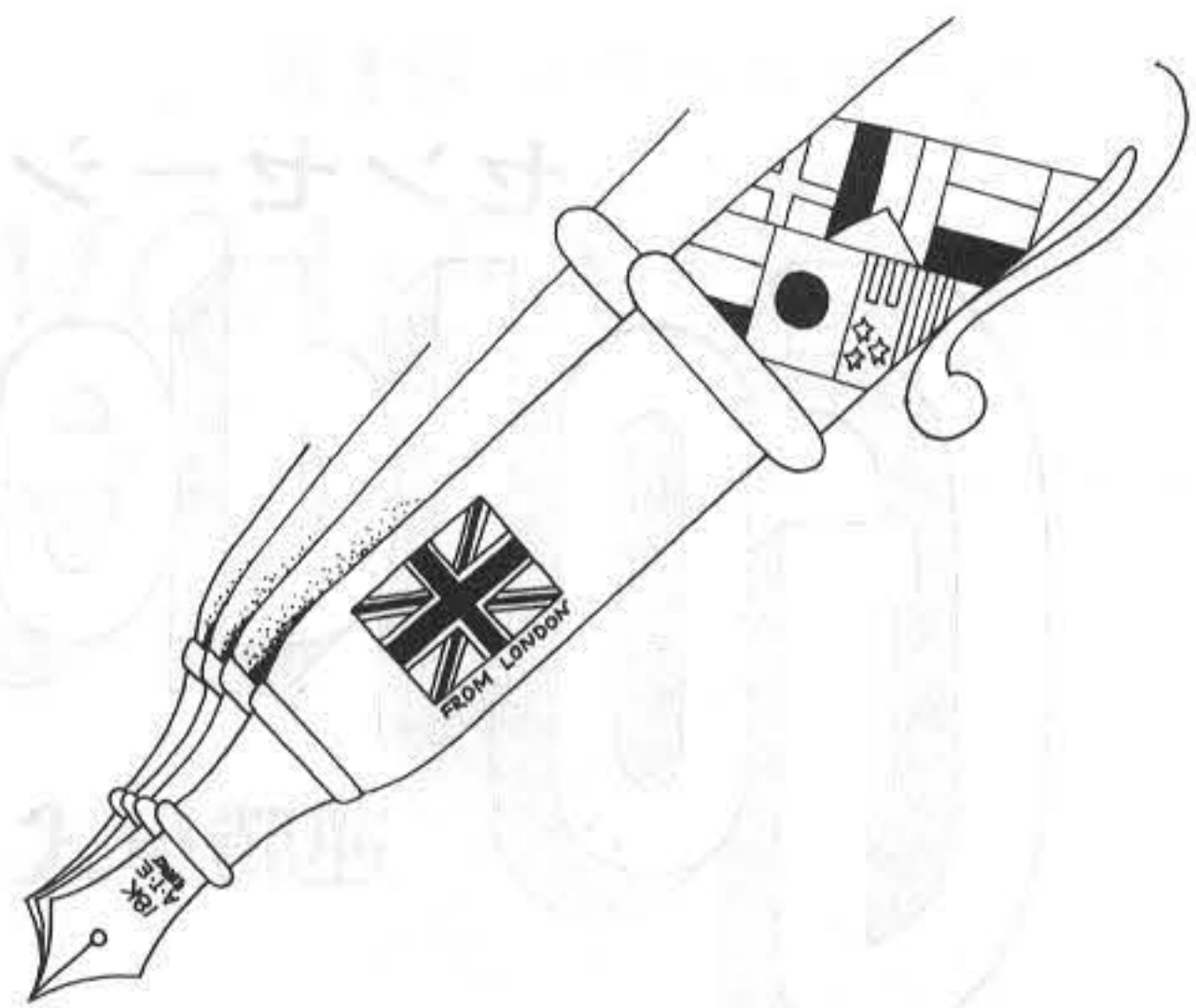
右ご案内旁々お礼まで　敬具

昭和五十一年二月

アミューズメント通信社

第32回ATE見聞記

真鍋勝紀

株式会社シグマ代表取締役

ATEを見て来たのなら、何か印象記のようなものを書けということである。そこで私は、誰か記事を書く専門の人が実際に行って見ると良い。そうすれば、この種の依頼がどれほど酷なものか良くわかるだろう、と答えた。つまり、日本のマーケットが未発達な頃ならともかく、今では居ながらにして、世界中の勝れたゲームマシンを楽しめる我々である。印象はというと、目新しいものは何もなかった位のところがせいぜいだろう。これは、と思えるものはなかったし、日本の今のマーケットにとって魅力のあるものは見当らなかった。

それでも、百二十四社が出展した一大アミューズメント・マシン・ショーであるから、いくつかの特徴、ゲームマシンの流れの傾向について、知ることができたのも事実である。

まず全体的に見て、目についたことは、ビデオゲームが増えたことである。これは昨年秋に行なわれたアメリカのMOAでもいえることだが、新技術を取り入れる意欲、熱意は、MOAのほうが上と考えられる。

ビデオゲームの中では、アタリ社の代理店であるチェリー・グループが、タンクの八人用、スタント・サイクル等を出展し、ビデオゲームのマスゲーム化と、車→オートバイ→飛行機というようなバリエーションの展開の傾向を裏づけていたように思う。

クラブマシン（ペイアウトマシン）の分野では、従来からのアップライト・スタイルが相変らず出展され、メダルゲーム用のマシンで、特定のホールに入ると五枚のボーナスがつくようなフィーチャーを加えたものがあったが、ゲームとしての投機性はあまり変化がない。いずれにしても、それほど魅力のあるものとは思えなかった。

ちょっと注目されたのは、イタリーのメーカーが出展していた機種である。フリッパーとか、四百マイル（フォーミュラXのコンパクト版といえようか）などだが、大した技術を使っているわけではないにしても、器用にこなしているという印象だった。

キディライドのデザインには見るべきものがあった。写真を持ち帰り、オペレーターの方にお見せして、大変喜ばれている。あれらの色、形は、大いに参考にすべきではないだろうか。ヨーロッパの芝生の深いグリーンにいかにも映えそうな楽しい勝れたデザインと思える。

日本からの視察は、十数人程度と思う。買うために行ったのではなく、売りに行ったという印象が強い。実際に商売の成立もかなりあったと考えられる。タイトーが独自のブースを持ち、スピードレース・デラックス、ウェスタンガン、マンイーター、ガンスモーク、コンピューター・フォトなどを出展していたし、エージェント経由で、セガがバレットマーク、モトチャンプ、スキルデガなど、フジエンタープライズが、スピードレース、神風、さとみがアレンジボール、任天堂がワイルドガンマン、JOBがラッキーフラッグなどを出展していた。それぞれ人気を呼んでいたが、スピードレース・デラックス、バレットマーク、ワイルドガンマンなどが、特に注目されていたようだ。

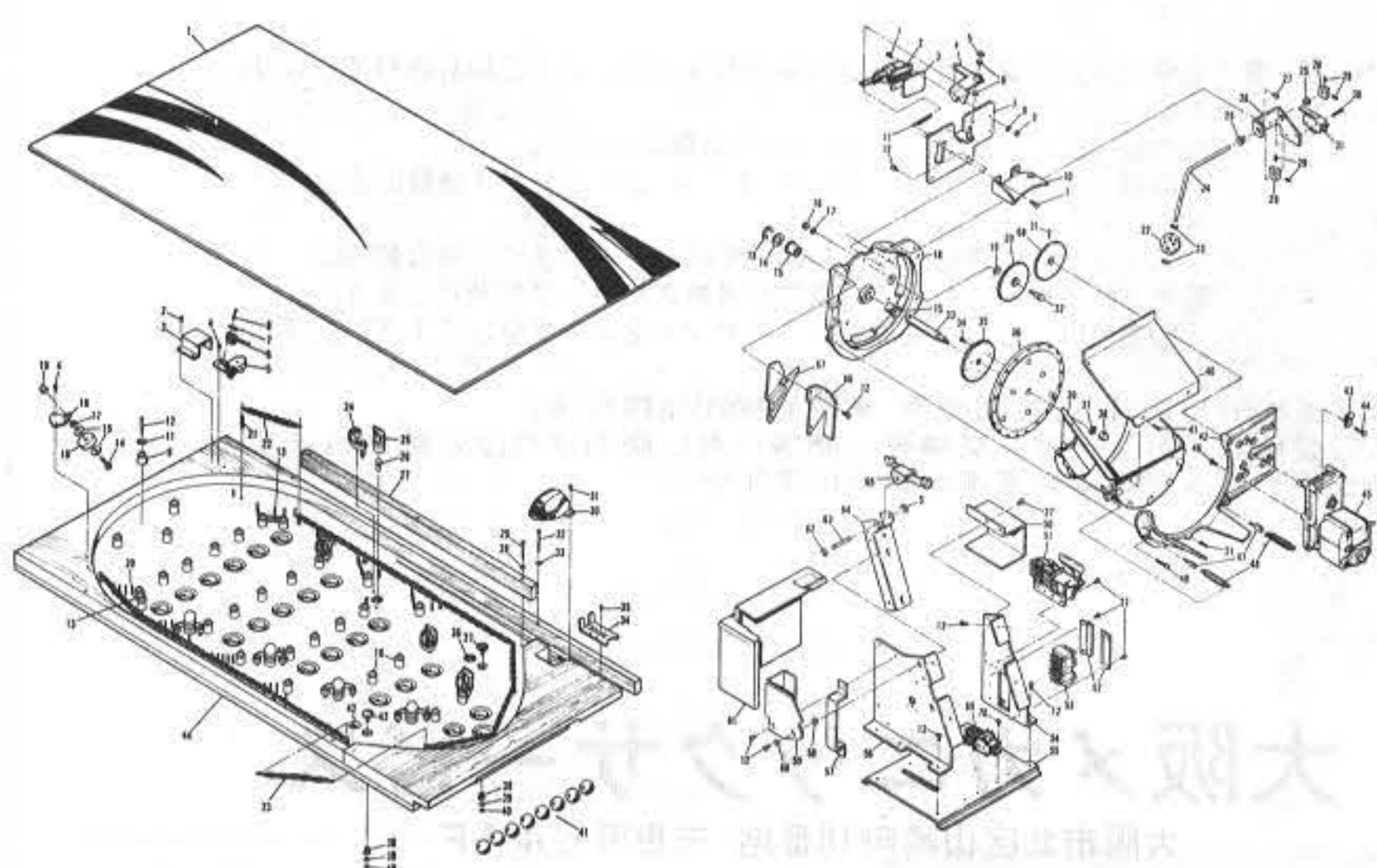
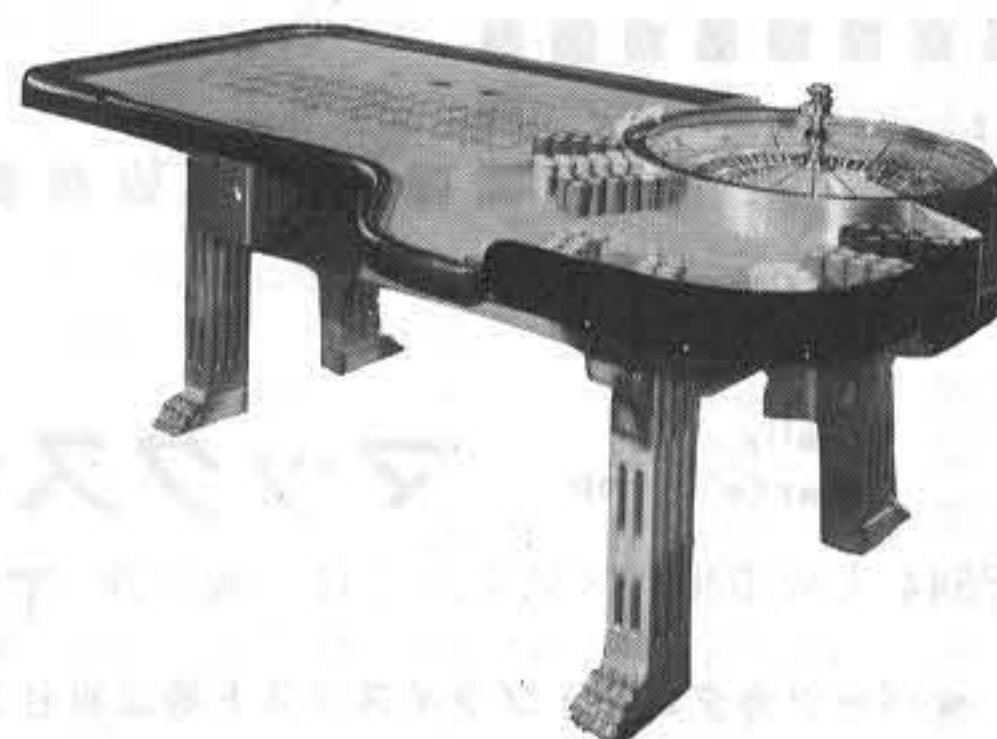
会場のアレキサンドラ・パレスは、ロンドンの郊外にある。中心街のピカデリー・サーカスから地下鉄、チューブと呼ばれる円形の電車で三〇分。駅からは、無料バスが出ている。英国の国営放送（BBC）などがテレビスタジオか中継基地に使用している建物で、中にパイプオルガンがあり、大きな古い建物である。工事の足場のようなものが組まれているが、昨年の時もあったから、むしろ崩壊を防ぐためのものらしい。名前の通り古い城だ。

三日間の会期中、多くの入場者があり、盛況だった。その後の報道によると、トレードオンリーのはずなのに、誰でも入れてしまったため出展社からクレームがついたということだ。一所懸命一時間も説明した相手が、ライバル社の人間だったり、一般客が四六時中機械を取り巻いていて、業者に説明が出来なかったりしたという。MOAが実施しているように、どのような客なのか明確な標示をつけてもらうことが必要ということだ。日本のAMショーでも、昨年から実施したが、もっと徹底しなければならないと思える。

毎年感じることだが、ATEの楽しさは、関連商品が豊富に出展されていることだ。これも見習うべきことだろう。

まあ、この辺りが、強いてあげたATEの印象ということになろうか。

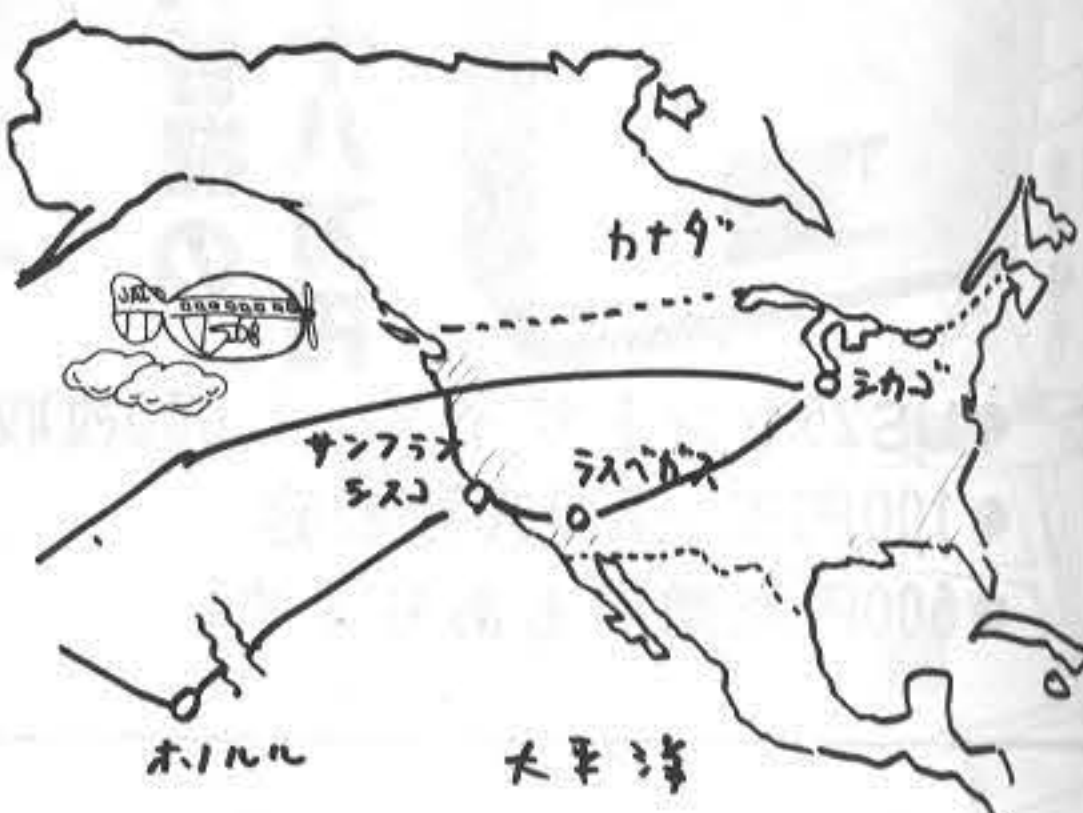
直接関連はないが、途中に寄ったパリで、たとえばシャンゼリゼのアーケードなどに、ゲームコーナーが一段と増えていたということもつけ加えておく。

TUESDAY, WEDNESDAY, THURSDAY, 27, 28, 29 JANUARY, 1976
ATE
VISITOR'S SEASON TICKET
32nd AMUSEMENT TRADES EXHIBITION
ALEXANDRA PALACE, LONDON N.22

（ATEのチケット）

第1回トラベルプラン

今年11月 MOA・EXPO視察旅行

アミューズメント通信社、ジャスペル

世界最大の MOAショーは11月

年頭恒例のATEショーが成功のうちに閉会し、これであとは日本のAMショー（十月ごろ）、米国のMOAショーと、世界三大祭りが進められるわけだが、アミューズメント通信社はジャスペル㈱と提携して、MOAに焦点を合せた視察ツアーの企画を進めている。

積立金方式で堅実

今年は以上のほか、既報のとおりモスクワで七月上旬、AMショーが予定されており、国際的にアミューズメント分野が盛上ってきていることを示している。そうした事情を背景に、今回はじめてはっきりしたツアーとして企画したわけである。従って、堅実かつ安全な方法として、十一月に予定されるツアーについて、この時点から"積立金方式"で着実に進めることになった。もちろん、ガイドを含めたあらゆるサービスも十分配慮され、そのうえ安価とし、信用第一に徹したプラン。

ツアープランの内容は別表に掲げるとおりで、シカゴ、サンフランシスコを中心に、アミューズメント関係に徹した業務旅行となる。とくに、サンフランシスコの「グレート・アメリカ」は今年オープンされる大規模な遊園地だけに、MOAショーと並び、大きな呼びものになる。なお、プランは大幅な変更はないが、参加者の意向などにより、一層よいものにする必要がありうるので、いくつかの点で修正されうる。また、参加者も一応十五名を予定しているが、三十名程度まで幅をもちその場合は、さらに良い条件となる。

順序が逆になったが、今年のMOAショーは十一月五日から三日間、シカゴ市にあるコンラッドヒルトンホテルで、七十小間を利用して開催される予定。MOAはアミューズメントの全米組織で一九四八年設立、現在のメンバーは約千二百。毎年秋に開催されるMOAショーは世界最大のAMショーと言われており、日本からの出展もある。

マリオットの グレート・アメリカ

「グレート・アメリカ」の名前はまだあまり知られていない。これはディズニーランドやディズニーワールドに匹敵するほどの、家族むけの楽しい遊園地なのである。

この遊園地、伝えるところによると、今年五月にオープンされることになっており、場所はカリフォルニア州サンタクララとイリノイ州ガーニーの二ヶ所。内容はディズニーワールドに近く、広さはサンタクララで五百五十エーカー、ガーニーで六百エーカーとかなり広大な敷地の中に、テーマパークをとりかこむ諸設備がある。

テーマパーク内にはそれぞれのテーマに基いた遊園施設が設けられ、一九二〇年代のアメリカの田舎町を再現した"ホームタウン・スクエア"、ゴールドラッシュ時代に金産地として一攫千金を夢見る若者たちが押しかけたクロンダイクへの旅"ユーコン・テリトリー"、初期のアメリカへの旅と十九世紀のニューイングランドの漁村"ヤンキー・ハーバー"、一八〇〇年代中頃の南部を再現した"オルリンズ・プレイス"、さらには大西部の大規模な家蓄共進会や縁日の広場など、さまざまな施設を含んでいる。

今年はアメリカにとって「建国二百年」。なんと言っても、アメリカ人にとっては大きなお祭りの年であり、米国人以外の人にとっても記念すべき年となっている。そういう意味から、より豊富な見聞ができるし、旅行の収獲も多くなると考えられる。

堅実なツアーを進めるについて、多くの方々のご意見ご希望を、申込み先まで——。

日数	月日（曜日）	訪問地	時間	交通機関	摘要
1	11/4㊍	東京発	夕刻	航空機	
			国際	日付	変更線
2	11/4㊍	シカゴ着	夕刻		到着後ホテルへ直行（シカゴ）
3	11/5㊎	シカゴ			終日視察 MOAショー（シカゴ）
4	11/6㊏	シカゴ			バリー本社見学 ほかオプション（シカゴ）
5	11/7㊐	シカゴ発 ラスベガス着	11：50 13：28	TW195	到着後カジノへ（ラスベガス）
6	11/8㊊	ラスベガス発 サンフランシスコ着	12：10 13：30	WA174	到着後専用バスにて市内観光（金門橋、チャイナタウンなど）（サンフランシスコ）
7	11/9㊋	サンフランシスコ発 ホノルル着	18：45 22：00	PA841	終日視察 今年3月20日オープンのレジャーランド、マリオット・グレート・アメリカの施設、顧客サービスの研究 到着後ホテルへ（ホノルル）
8	11/10㊌	ホノルル			島内半日観光 午後自由行動（ホノルル）
9	11/11㊍	ホノルル発	往	航空機	多大な成果をたずさえて帰国
10	11/12㊎	東京着	夕刻		入国手続後解散

旅行費用積立方式

申込金（例—3月）	……5万円
第1回積立（例—4月）	……5万円
第2回積立（例—5月）	……5万円
第3回積立（例—6月）	……5万円
第4回積立（例—7月）	……5万円
第5回積立（例—8月）	……5万円
残金（9月末日完納）	………22万円
合計	……52万円

◉申込ならびに問合せ先
☎06（314）0309
アミューズメント通信社（赤木）
☎06（345）0701
ジャスペル株式会社（力津、松岡）

東京では新宿地区と並ぶほどゲーム場が多くなったのが、この「有楽町」。まっ、言って見れば〝銀ブラコース〟。国鉄有楽町駅を起点に、まずグルグル目を回し、次に銀座の真ン中へ。それから銀色のボールペンとブラジャー2ケ持って国鉄新橋駅まで行けばよい。

データ中にあるオペレーターはあくまでオペレーター。建物の管理者などについては一切、当編集室は関知しない。

テータ（順不同）

日比谷アーケードゲームセンター（ベガス・スポットを含む）千代田区有楽町1－2－2、☎580－6402、本社＝㈱セガ・エンタープライゼス（☎742－3171）

ゲームスポット日比谷　千代田区有楽町1－3－2（東宝3番街ビル地下）、☎580－4598、本社＝同上

東宝オリンピア・ゲームセンター　千代田区有楽町2－1－21、☎591－2778、本社＝同上。

有楽町カーニバルプラザ　千代田区有楽町2－8－4、☎214－7934、本社＝㈱エスコ貿易（☎462－0477）

カジノパレス　千代田区有楽町2－9－6、☎215－6599、本社＝㈱ジャトレ（☎230－0671）

交通会館ゲームコーナー　千代田区有楽町2－13（東京交通会館地下）、☎214－0984、本社＝㈲東京アミューズメント（☎214－0984）。アーケード部門の一部＝☎216－5448、本社＝㈱中村製作所（☎759－2311）

スバルゲームコーナー（カジノ・プレイランド有楽町店）　千代田区有楽町1－10－1（有楽町ビル地下）、☎213－4165、本社＝㈱東京キャピオート（☎404－3056）

ジョイランド・ザボン　千代田区有楽町2－9－12（有楽町駅北口）、☎211－5920、本社＝㈱タイトー（☎264－8611）

ゲームファンタジア銀座　中央区銀座6－4（交詢社ビル）、☎571－4585、本社＝㈱シグマ（☎484－2545）

エアー・ホッケーセンター　中央区銀座5－9－2、☎571－2228、本社＝㈱中村製作所（☎759－2311）

ジョイランド・ニュースター　港区新橋2－17－28、☎571－7771、本社＝㈱タイトー（☎264－8611）

ニュー新橋ビル　港区新橋2－16－1（以下同じについては次のとおり）Ⓐ**カジノ・プレイランド新橋店**　☎504－0528、本社＝㈱東京キャピオート、（☎404－3056）　Ⓑ**新橋ゲームランド**　2F＝☎501－3697 B＝☎591－2830、本社＝㈱村上電気（☎775－0508）　Ⓒ**ゲームプラザ・パステム新橋**　☎580－6435、本社＝帝国カンザイ工業㈱（☎241－0955）　Ⓓ**ビック・ウェル**　☎580－4349

ヒット商品、堂々の三役揃いぶみ!!

お求めは信用と実績を誇るベンドジャパンでぜひどうぞ

WANDER BOY

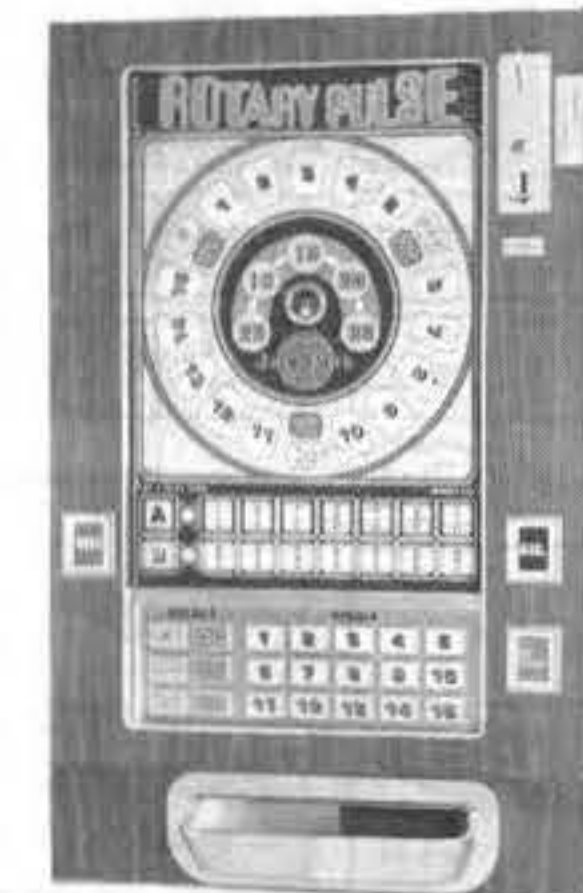
ゲームマシンの王者が新しい意匠(ネキストゲーム)をつけて登場。このクラス最高の登録数(7ワク制連勝複式28点登録)商品です。
仕様● H810×D240×W520%　重量30kg

TOUCH DOWN

ゲーム機のおもしろさの原点を鋭く衝いた単勝はずれなし、ODD(奇数)EVEN(偶数)の遊びです。
仕様● H830×D240×W520%　重量 30kg

WANDER BOY HIGH POINT

連番ボタン上の小さなランプの点灯によってメダル投入数の判別ができます。5ワク制連勝複式15点登録商品。
仕様● H830×D240×W520%　重量30kg

新発売

ROTARY PULSE

ニュータイプのロータリーパルスで、まったく新しい方式の単勝式ダービーゲームが楽しめます。ネキストゲームはA・B任意選択方式。ＪＰ100・200
仕様● H850×D225×W550%　重量27kg　メダル25セントサイズ

ROTARY JUNIOR-BONUS

ロータリージュニアにボーナスを新設。配当率は70%・75%・80%・83%と四段階に可変できます。ＪＰ100・200　ボーナス250・500
仕様● H860×W550×D335%　重量29kg

LANCELOT

今までのどのマシンよりもトラブルが少ないと定評です。ホッパー採用、ワンスモアチャンス付です。配当―S10・15・20(W2倍)ＪＰ50(100)
仕様● H833×W570×D335%　重量33kg

EVR RACE (12人用)

カラーテレビの画面に5頭立の競馬がアニメーションによって実況中継そのままに放映される全く新しいメダルゲームです。
仕様●本体部W880×D700×H1,840%　ディスペンサー(1台当り) W880×D420×H925%　重量 テレビ55kg　EVR 28kg　キャビネット31kg　消費電力 1,210W(瞬間) 630W(平均)

EVR RACE

カラーテレビの画面に5頭立の競馬がアニメーションによって実況中継そのままに放映される全く新しいメダルゲームです。
仕様● W640×D860×H1550%　重量テレビ20kg　ＥＶＲ28kg　ディスペンサー・キャビネット55kg　単相ＡＣ100V　客待時300W　払戻時500W　メダル25セントサイズ

SUPER SCOPE

今、最高に稼ぐヒット商品は、この景品取り機―スーパースコープです。子供対象のアーケードゲーム場からヤング対象のメダルゲーム場まで、景品内容のアレンジによって幅広く使えます。
仕様● H1280×D950×W810%　重量85kg

株式会社 ベンドジャパン

本社　〒556　大阪市浪速区水崎町18番地
TEL　06(643)3857(大代表)

沖縄支店
〒901-22　沖縄県宜野湾市字伊佐44
ＴＥＬ09889 (7) 4631

西日本支店　西日本ベンドジャパン
〒745-山口県徳山市今宿町1丁目16
ＴＥＬ0834(21) 0279

東日本支店　千葉エンタープライズ
〒276　千葉県八千代市八千代台西5-1-4
ＴＥＬ0474(85) 3237